

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 人工膝関節置換術後のアライメント、関節面傾斜と臨床成績の関連』

研究機関名 東邦大学医療センター佐倉病院

研究責任者 リハビリテーション科 職位・氏名 准教授・中島 新

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は人工膝関節置換術後のアライメント(下肢の軸の向き)、関節面傾斜(関節の傾き)と臨床成績の関連を調査することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、人工膝関節の手術を受けられる患者さんにどのようなアライメントや関節面傾斜を持たせることが良好な成績と関連するのかを明らかにし、術後満足度の向上につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

試料: 血液データ、生理機能データ、画像データ、膝関節学会の評価票、患者アンケート調査票 等

情報: 病歴、診療の治療歴、個人情報 等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年4月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター佐倉病院 病院長 吉田友英

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2019年4月～2026年3月までに東邦大学医療センター佐倉病院

整形外科において、人工膝関節置換術を受けられた方

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター佐倉病院 リハビリテーション科

研究代表者: 中島 新 役職: 准教授

【利用する者の範囲】

代表施設名：東邦大学医療センター佐倉病院 リハビリテーション科

研究代表者：中島 新 役職：准教授

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター佐倉病院

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター佐倉病院 リハビリテーション科

職位・氏名 准教授・中島 新

電話 043-462-8811(代表)